

学校だより



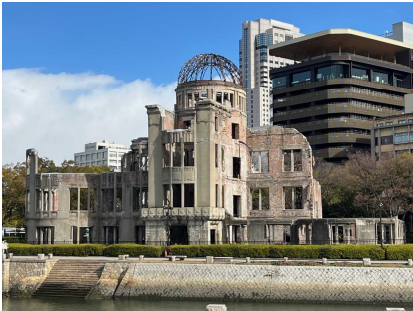
筑前町立夜須中学校

令和6年2月9日 第8号

文責 校長 木村文彦

修学旅行を実施しました！

1月24日～26日に「結実」～学び 笑い 次の一步へ～というスローガンのもと、2年生の修学旅行を実施しました。前日からの寒波で道路の凍結などが心配されましたが、無事に出発することができました。1日目は広島における平和学習を行いました。平和記念資料館を見学した後、語り部さんから戦時中の生活や実際に原爆が投下された時のことをお話いただきました。2日目は京都市内の班別自主研修を行いました。班で事前に計画を立て、バスや電車を乗り継ぎ、清水寺や東寺などを見学しました。中には計画通りに進まず、見学地を変更することもありましたが、すべての班が時間内に旅館に到着することができました。夜は京都体験活動として、座禅を体験しました。お寺の住職さんから貴重なお話を聞くことができました。3日目は金閣寺を見学した後、嵐山を観光しました。この3日間で平和の尊さについて考えるとともに、京都の歴史的文化財にふれたり、仲間との宿泊体験をしたりして素晴らしい思い出づくりになりました。この修学旅行で生徒達は実行委員を中心に、取組を進めてきました。その中では、スローガンにあるように、沢山の笑顔で様々なことを学ぶ生徒の姿を見ることができました。来年度は夜須中学校の顔となる2年生です。この修学旅行で学んだことを次の一步へ生かしてほしいと思います。



立志式を行いました！

2月8日(木)に2学年において立志式を開催しました。立志式とは「江戸時代の元服にちなんで、数えの15歳を御祝いする行事」です。夜須中学校では、この立志式を「職場体験や修学旅行で学んだことを生かし、自分自身を見つめたり、社会とのかかわりを考えたりすることを通して、夢や目標、自己の目指す生き方について考えや思いを表現する力を育てる」という目的をもって開催しています。修学旅行からわずか2週間後の取組になりましたが、冬休み中から全員で立志作文を書き、クラスにおける発表会を経て、代表2名を決めました。立志式の本番では、8名の立志生の発表及び代表による誓いの言葉が述べられました。

～立志のことは発表者～

- 1組 藤川 湧十「自分の将来」 クリティカ カンデル「将来の夢」
- 2組 橋本 陽向「誰もが憧れる大人に」 眞鍋 颯太「将来の夢」
- 3組 伊藤 優寿「努力できる人になりたい」 樋口 沙代「私の目指す大人」
- 4組 黒田 悠央「将来の夢」 畑瀬 真由美「将来の夢」

～立志生誓いの言葉～

八尋 陽愛